



登録更新講習機関の概要及び登録更新講習機関の運営支援サービス設置にむけたアンケートご協力のお願い

2025年4月10日

登録更新講習機関について

- 登録更新制度の要点は以下のとおりである。
 - ✓ 技能証明の更新には「無人航空機更新講習」の修了が必要であり、「無人航空機更新講習」を行うには「登録更新講習機関」として登録される必要がある。
 - ✓ 登録更新講習機関は登録講習機関と同様の施設及び設備を有している必要があるが、空域や講習用無人航空機はシミュレーターで代替可能である。
 - ✓ 学科講習はオンライン講習とすることが可能だが、その場合は対面で効果測定を行う必要がある。（合否判定は行わない）
 - ✓ 登録更新講習機関は外部の者による監査を毎事業年度受験する必要がある。

- 登録講習機関と登録更新講習機関の主な違いは以下のとおりである。

	登録講習機関	登録更新講習機関
テキスト	JUIDAが指定したテキストを使用	国土交通省が指定したテキストを使用
講師条件	経過措置が存在	経過措置が存在しないため技能証明と飛行経験が必要
実地講習	生徒全員が受講	一部の停止処分者のみが受講
監査	毎事業年度、監査を実施し3年ごとに実地監査	毎事業年度、監査を実施するが実地監査は省略

- JUIDAが現在検討しているサービスは以下の4つである。
- 既存運営支援プランから大きく変更した点はない。



養成講座

既存運営支援プランと同様、講師養成講座と管理者養成講座を開講



ひな形提供

JUIDAが作成したひな形を提供



監査

毎事業年度、オンラインで監査を実施



ウェビナー

ウェビナーを開催し、航空局の告示などの更新機関に係る情報を不定期で発信

- JUIDAが現在検討している運営支援プランは以下の3つである。

プラン	概要	サービス			
		養成講座	ひな形提供	監査	ウェビナー
①更新機関運営支援プラン	既存のサポートと同等のサポートを行うプラン	○	○	○	○
②監査運営支援プラン	監査のみを行うプラン	×	×	○	○
③個別コンサルプラン	個別にコンサルティングを行い、①よりも拡充したサービスを提供するプラン	○	○	○	○

- 運営支援プランの料金は、既存運営支援プランの料金である36万円を基準としたものを想定している

〈既存運営支援プラン〉

- ✓ JUIDAは既存運営支援プラン本体の金額を原価ギリギリに設定しており、テキストの販売によって収益を得ている。
- ✓ 運営支援プラン料金のほとんどが監査コストである。



- ✓ テキストは国が指定したものを使う
- ✓ 登録機関と更新機関の監査コストはほとんど変わらないことが予想される

〈登録更新講習機関運営支援プラン〉

プラン	既存プランと比較した想定金額	理由
①更新機関運営支援プラン	同程度	既存プランと同等のサービスを提供するため
②監査運営支援プラン	少し安い	監査のみを提供するため
③個別コンサルプラン	高い	既存プランよりも拡充したサービスを提供するため

- 登録更新講習は受講料が1万円程度（他モードを考慮した場合のJUIDA想定）と安価となる可能性が高いが、施設及び設備は登録講習機関と同等のものが必要であるため赤字になる可能性が高い。

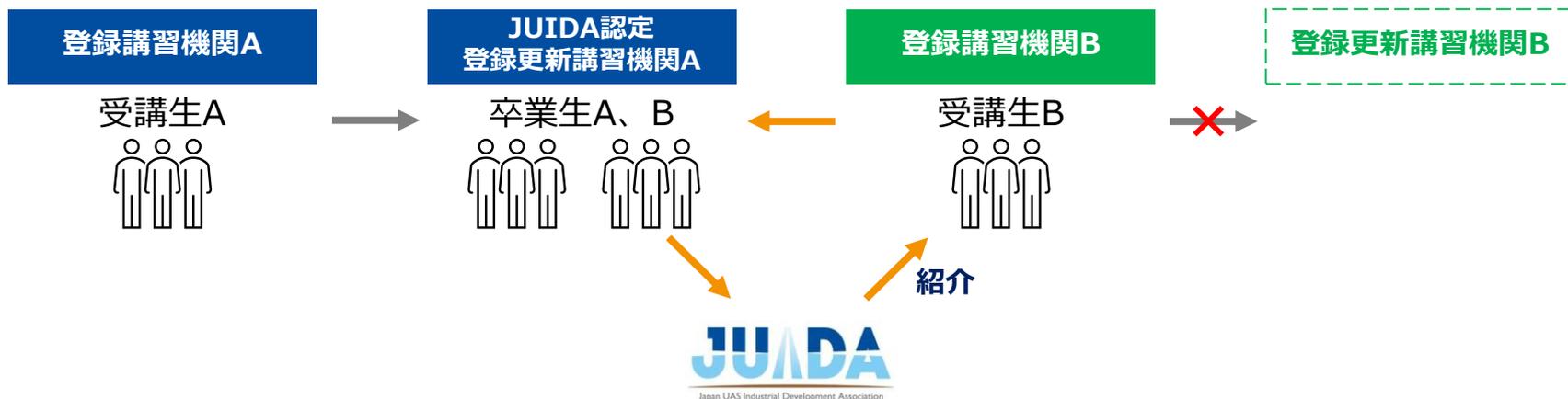
〈収益シミュレーション〉

前提数値	
年間卒業者数（登録講習機関）	64.0
一回あたり受講者数 （年間卒業者数/年間授業実施回数）	8.0
年間授業実施回数	8.0
受講料	10,000.0

費目	円
売上	640,000.0
コスト	1,096,000.0
管理者育成費用（※金額は未定）	13,333.3
講師育成費用（※金額は未定）	100,000.0
営業・事務コスト	360,000.0
講習実施コスト	80,000.0
監査コスト（※金額は未定）	360,000.0
管理費（総コストの合計×20%）	182,666.7
差引年間収支	-456,000.0

- スクールが更新機関として登録するメリットは少ないが、その場合更新機関として登録しないスクールの卒業生への対応が必要である。
- 更新機関として登録しないスクールの卒業生を、他の認定更新機関へ紹介する制度を現在検討中である。

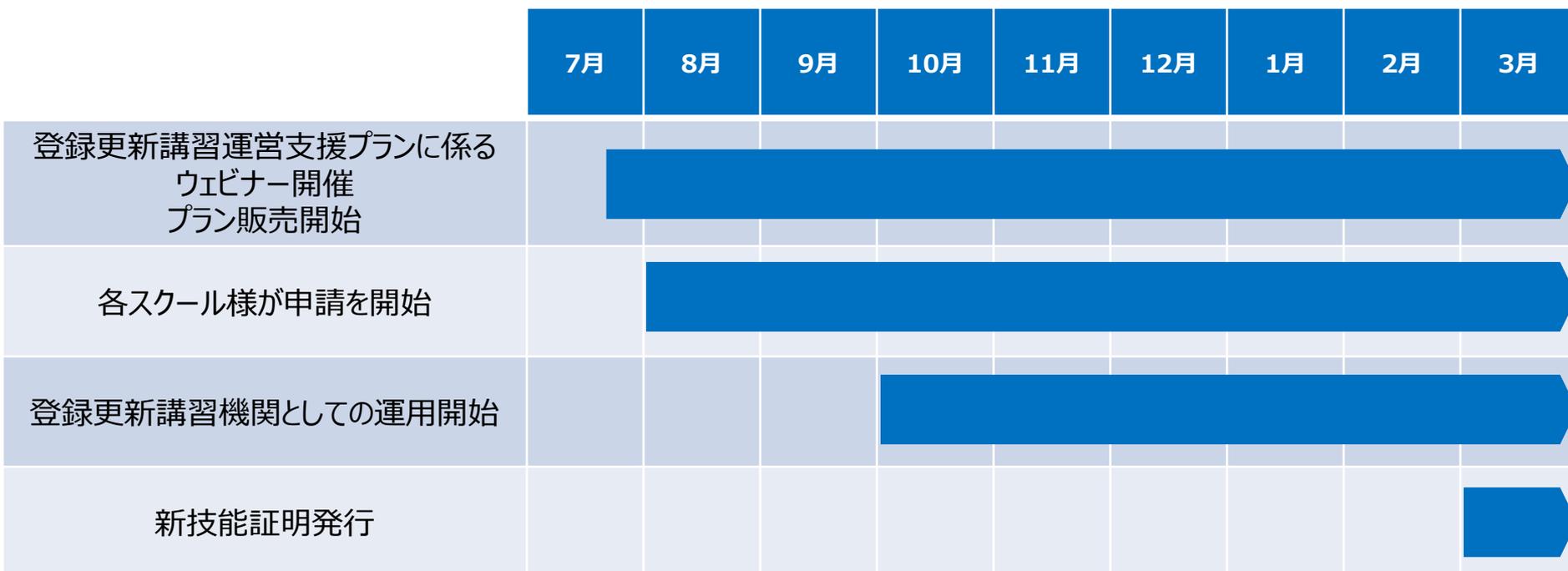
<JUUDA認定登録更新講習機関への紹介>



(※) 更新時の学科講習は対面にて効果測定を行う必要があるため可能な限り移動が負担にならないスクールを紹介するのが望ましい

- 登録更新講習機関としての運用について、貴社スクールの現在の考えについてアンケートへのご回答をお願いいたします。
- アンケートのリンクはメールにてお送りいたします。
- アンケートは匿名、所要時間は5分ほどです。

- 登録更新講習機関に係る今後のスケジュールは以下のとおりである。





ご参加ありがとうございました
